

MEDI-CAL 医療費プログラム。 州民発案による憲法改正および法令。

公式名称及び要約

司法長官作成

- 連邦マッチングファンドを取得するため、医療費の徴収に関する既存の法規を無制限に拡大する。
- Medi-Cal ヘルスケアサービス、無保険患者ケア、児童の健康保険に資金を供給するため医療費を使用する。
- 医療費または資金の用途変更に対する投票者の承認を要求する。
- その他の修正や撤廃は、議会の 3 分の 2 の投票をもって許可する。
- 医療費による収益は、州の支出制限または提案第 98 号資金需要に対する歳入とはみなされないことを明言する。

の財政への基本的な影響についての予測概要：

- 主として議会が本法案なしで医療費の拡大を実施するかどうか不明なため、本法案の財政的影響は不確かである。
- 議会が本法案なしで医療費を拡大したとしても、本法案が州政府および地方自治体に与える財政的影響はほとんど無いと予想される。
- 議会が本法案なしでは医療費を拡大しなかった場合、本法案により州一般財源で年間およそ 10 億ドルの節減、および公立病院への資金拠出に年間およそ数億ドル台前半の増大が見込まれる。

州議会アナリストによる州および地方自治体

立法部の分析家による分析

背景

Medi-Cal の概要と病院

Medi-Cal は California 州の低所得層に医療給付を提供する。 Medi-Cal プログラムは、特定の資格要件を満たす California 州の低所得層に医療給付を提供するものである。これら医療給付には、プライマリケア外来、緊急外来、手術、及び処方薬が含まれる。現在、Medi-Cal は 1,300 万人の California 州住民に医療給付を提供している。2015 ～ 16 年の Medi-Cal の総歳出は約 950 億ドルで、そのうちの約 230 億ドルは州の一般財源（州の主要運営勘定）からである。

Medi-Cal の費用は州と連邦政府の間で共有される。 Medi-Cal プログラムのほとんどの費用

は、州と連邦政府が各費用の半分を負担する。場合によっては、連邦政府は州よりもかなりの割合を負担する場合もある。Medi-Cal 用に連邦政府の資金を受けるには、州は様々な連邦法と要件に従わなければならない。

公立病院及び私立病院は Medi-Cal の登録者に医療を提供する。 California 州には、緊急治療、手術、外来治療など、Medi-Cal の登録者を含む、Californian 州住民に一般緊急治療を提供する認可を受けた公立病院及び私立病院が 450 ある（「病院」）。その病院のおよそ五分の四は私立病院で、およそ五分の一が公立病院である。公立病院は郡や California 大学など、公共団体が所有し、運営する。私立病院は非営利又は営利目的の民間団体が所有し、運営する。

立法部の分析家による分析

続き

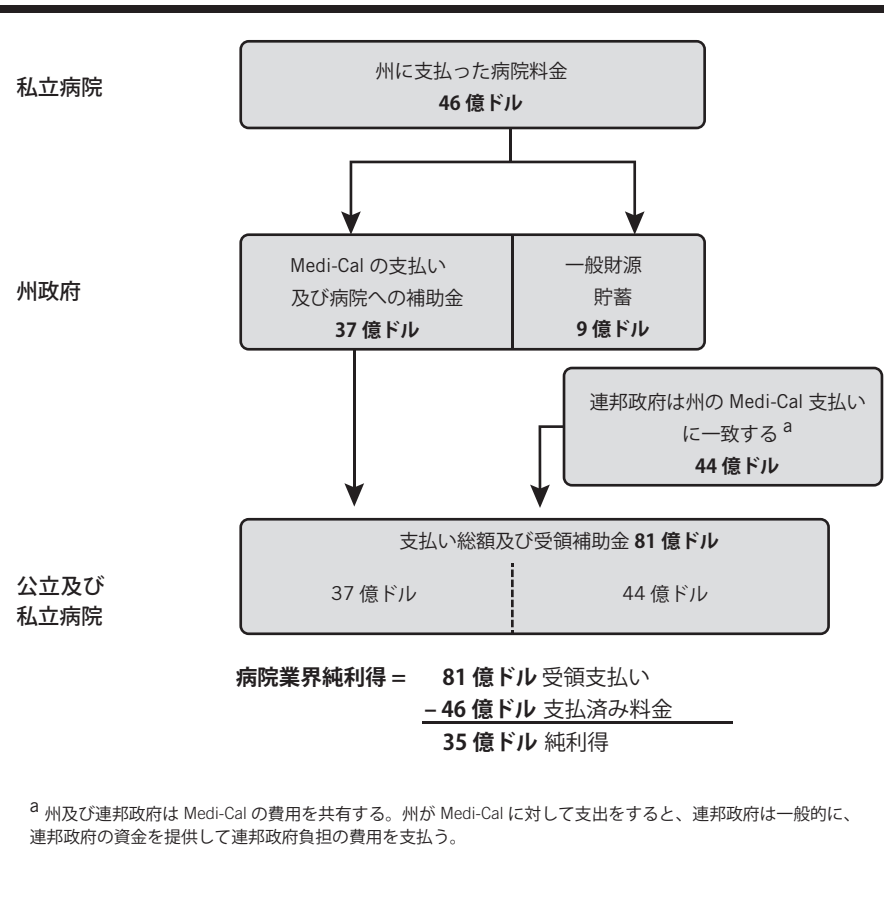
病院品質保証料金

近年、州はほとんどの私立病院に特別料金を課している。この料金は病院品質保証料金（「病院料金」）と呼ばれるものである。これは 2009 年から徴収されている。州が請求する病院料金は 2018 年 1 月 1 日に終了するように定められている。図 1 は、2015 ～ 16 年病院料金歳入の徴収とその使用について示す。この料金の歳入は次の 2 つの目的で使用されている：(1) 増大した Medi-Cal の病院への支払いと公立病院への補助金に対する州

の負担に資金提供すること（2015 ～ 16 年 37 億ドル）及び (2) 州の一般財源貯蓄を生み出すこと（2015 ～ 16 年 8 億 5,000 万ドル）。増大した Medi-Cal の支払いに使用される病院料金の歳入は Medi-Cal への連邦政府資金の 44 億ドルと一致し、2015 ～ 16 年の Medi-Cal の総支払いと病院への補助金は 81 億ドルになる。

病院料金は結果的に、病院業界の純利得になる。 図 1 に表示のように、病院業界はこの料金の結果として、81 億ドルの支払い

図 1
2015 ～ 16 年の病院料金がもたらした、州貯蓄
及び病院の純利得



を受け、料金の 46 億ドルを支払ったので、2015 ～ 16 年の純利得として 35 億ドルを受け取った。特に、公立病院は 2015 ～ 16 年には、補助金と増大した Medi-Cal の支払いから成る、利得の 2 億 3,500 万ドルを受領した。(病院業界全体は純利得を受けたのに対して、少数の私立病院は Medi-Cal の支払いで受け取った金額よりも高い料金を支払った。)

病院料金からの資金は州の貯蓄につながる。

図 1 に表示のように、料金歳入は州の一般財源貯蓄を生み出すために使用する。これらの貯蓄は、州の一般財源の資金を使って支払われたであろう、Medi-Cal の子どもの医療サービス支払いに使用して生まれるものである。(州の一般財源は、主に所得税や消費税などの税金に支えられている。) 州の一般財源貯蓄を生むために使用される料金歳入の額は州法の定式を基にしている。2015 ～ 16 年の州の一般財源貯蓄は約 8 億 5,000 万ドルであった。

議会はこれまで、病院料金を数回延長した。

2009 年にこの料金が導入されてから、議会は当時制定された法律でこの料金が終了する日から 4 回、延長してきた。この過去の慣習に従って、議会は現行の病院料金を 2018 年 1 月 1 日(現行の料金が終了する期日)以降に延期するために、新しい法律を制定する可能性がある。

病院料金の延長は連邦政府の承認がなければならない。 この料金が議会又は有権者によって、2018 年 1 月 1 日以降に延長された場合、当該延長も連邦政府の資金を得るために連邦政府の承認を得なければならない。連邦政府

の承認は、州は病院料金の歳入を使って増大する病院への Medi-Cal の支払いに対する州負担を調達するために使い、連邦政府は当該増大支払いの一環としても支払いをするので、必要である。

提案

病院料金を永続する。 現行の州法では病院料金は 2018 年 1 月 1 日に終了するが、提案 52 は現行の料金を永遠に延長する。病院料金の延長もそうであるように、本法案に基づく当該延長は連邦政府の承認を必要とする。

州が病院料金を終了するのは難しい。 本法案に基づいて、州が、病院料金を終えるためには、議会の上院と下院から三分の二の投票を得ることができればそのようにできる。現行法に基づいて、当該料金は各上院と下院から過半数の投票を得れば、終えることができる。

病院料金を変更するのは難しい。 本法案に基づいて、病院料金の変更は一般的に、州全体の選挙で将来の有権者による承認が必要となる。現行法に基づくと、料金の変更は議会が行うことができる。例えば、議会は州の一般財源貯蓄を生むために使用する定式を変更できる。法案は、各下院と上院が三分の二の投票を得た場合、病院料金に対する連邦政府の承認を得るために必要なものなど、特定の具体的な変更を行うことを議会に許可する。

病院料金の資金を年次学校予算算定から排除する。 州の憲法は、K-12 教育と California コミュニティカレッジの年次最小予算レベルの算定に特定の定式を使用することを義務付けている。これら定式は州の一般財源歳入を考慮する。現行の慣習に基づくと、法案は病院料金から徴収した資金をこれらの算定から除

立法部の分析家による分析

続き

外する。法案は、州の憲法改正にこの排除を提供する。

財政的影響

本法案の財政的影響は主として、当該法案が実施されない場合、議会が病院料金を拡大するかどうか不明なため、本法案の財政的影響は不確かである。今日まで、議会は当該料金を4回延長した。よって、過去の慣習を前提として、議会は2018年1月1日以降にもとにかく、病院料金を延長する可能性がある。最近行われた連邦法の改正も病院料金の構成を変更するように義務付けるかもしれない、これらは病院料金の財政的影響に影響する可能性がある。以下、2つの主なシナリオに基づいて、本法案の財政的影響について説明する。

- **議会が法案なしで、病院料金を延長した場合。**この場合、法案は、(議会が当該料金を延長した期間の)州及び地方政府に対する財政的影響は比較的小さい。これは、州は一般財源貯蓄をすでに生み出しており、公立病院への資金を提供している。ただし、本法案がない場合、議会が一般財源貯蓄と公立病院がこれまでとは異なる方法で利得を得るように、病院料金の構造を変える可能性があることを指摘する。

- **議会が法案なしで、病院料金を延長しない場合。**この場合、法案は州及び地方政府に対して大きな財政的影響を及ぼすだろう。本シナリオに基づいた財政的影響は(時間と共に成長に合わせて調整されるので)、以下のように、近年、経験したものと同様になるだろう：(1) 年次一般財源貯蓄約10億ドル並びに(2) 州及び地方の公立病院への年次財源数億ドル。州及び地方政府は、当該料金が州にもたらす追加の連邦財源の結果として、増大した歳入にも気づくであろう。ただし、これらの影響は、病院料金への変更を義務付けた新しい連邦要件による影響かもしれない。現時点では、どのような病院料金への変更が連邦要件の遵守に必要なかは定かでない。当該変更は州及び地方政府に対する影響を増大又は減少するか、或いは全く変更しないかもしれない。

本法案に賛成または反対するために結成された委員会のリストについては、

<http://www.sos.ca.gov/measure-contributions> をご覧ください。委員会の献金トップ10リストにアクセスするには、<http://www.fppc.ca.gov/transparency/top-contributors/nov-16-gen-v2.html> をご覧ください。